

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第25号(2009 03 30)
事務局川西地区自主防災会

防 災 教 育

丸亀市立城辰小学校
校長 藤田 東秀

1 はじめに

小学校における防災教育とは、災害を防ぐ、災害に備える、教育だと考えている。防ぐための教育とは、災害に対する予防的な対応を行う知識的な学習であり、備えるための教育とは、災害が起きたとき、対応ができるようにする実践的・体験的な活動である。

この学習と活動を通して、子どもたちに危険察知能力と危険回避能力を育て、防災教育の目標である「自分の命を守るために自分で考え判断し行動することができる。また、将来、社会の一員として、命を大切に作る安全な社会づくりに参加することができる」人間を育成することである。

2 実践の概要

(1) 平成19年6月26日(火)

「地震発生にともなう避難訓練、地区自主防災会との合同研修」

○ 日程・研修内容

- 8 : 0 5 訓練地震警報発令・避難訓練(全校生)
- 8 : 1 5 防災に関する安全指導講和
- 10 : 0 0 地区自主防災会との合同研修(6年生)
研修開始宣言
- 10 : 0 5 避難場所設営訓練(体育館)
優先スペースの設定、避難場所(グループ分けと通路の設置)、更衣室・救護室の設置、受付スペースの設置、発動発電機の設置、各種照明機器の設置と配線、物資の搬入スペースの確保、ごみ集積場所の確保、給食・給水スペースの確保、約100人分の給食づくり
- 11 : 0 0 バケツリレーによる消化訓練(運動場)
- 11 : 1 5 土のう袋作成訓練(運動場)
- 11 : 3 0 県防災ヘリコプターによる救急避難者を災害時指定病院へ搬送訓練
- 12 : 0 0 避難場所設営訓練と並行して炊き出し訓練によるカレーライスを食べながら、反省会



(2) 平成20年2月27日(水)

「地震発生にともなう避難訓練、地域自主防災会との冬の防災研修」

○ 日程・研修内容

8 : 15 大地震発生、揺れが弱くなった、全員運動場に避難

9 : 00 6年生によるグループ別防災訓練(体育館)

- ・ 資機材の運び込み訓練
- ・ 避難所設営訓練
- ・ 炊き出し訓練
- ・ 避難ルート選択訓練
- ・ 担架組み立て訓練
- ・ 心臓マッサージと AED 使用訓練

10 : 30 全員グラウンドへ移動

- ・ 担架組み立て搬送訓練
- ・ 消化訓練

バケツリレー消火訓練、県防災ヘリコプターによる消火支援活動

- ・ 負傷者搬送訓練

11 : 30 全員土器川河川公園へ移動

- ・ 防災ヘリコプターの機体視察

12 : 00 炊き出し訓練による「おにぎり」「豚汁」を食べながら反省会



離任のご挨拶

香川県防災局危機管理課長 村上 直実

かがわ自主防連絡協議会の皆様、大変お世話になりました。

平成 17 年に防災局に着任して以来、香川県防災対策基本条例の制定に携わるとともに、「自助」、「共助」、「公助」の理念の下、地域防災力の強化に努めてきました。その間、「かがわ自主ぼう連絡協議会」の皆様、中でも川西地区自主防災会の皆様には一方ならぬ御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

最近、大きな災害もなく、平成 16 年の災害の記憶が薄れていく中、かがわ自主ぼう連絡協議会を構成する自主防災組織の皆様が中心となった防災訓練が県内各地で展開され、また、県として特に力を入れて取り組んでいる防災教育も着実に進めていただき、大変心強く思っています。

おかげさまで、県内の自主防災組織の結成率も 60% 台になるようです。今後とも地域の安心・安全のため、より一層の力添えをお願いします。

このたび、防災局を離れることになりましたが、かがわ自主ぼう連絡協議会の今後益々の発展を御祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

